

## 地域医療の拠点病院として

### 産婦人科

当院の産婦人科には、2023年12月時点で9名の常勤医師（そのうち4名が専門医）が勤務しております。私、清水は2022年6月から主任部長を務めており、この度、病診連携NEWSへの投稿の機会をいただきましたので、当科の紹介をさせていただきます。

#### 24時間体制

この地域では数少ない産婦人科医を当直で配備している総合病院です。これは当院がこの地域の救急医療の拠点病院であり、あらゆる疾患への対応を24時間体制で可能にするための取り組みの一環です。

#### 周産期管理と無痛分娩

当院は3次救急まで完備した総合病院であり、あらゆるハイリスク妊婦の受け入れも応じております。また、元々以前から麻酔科と連携した無痛分娩管理をしており、妊婦さんに寄り添った管理に努めています。



### がん治療を含めた婦人科診療の充実

名古屋大学産婦人科教室と連携を取り、手術、放射線、化学療法といったあらゆる高度ながん治療にも対応しております。また、最近では内視鏡手術の充実も著しく、ロボット支援下手術も行っております。

### 遺伝医療への対応

めざましい発展をとげている遺伝医療は、産婦人科の様々な分野において大きな関わりをもっております。当科は遺伝相談室と連携して、がんゲノムを含めた遺伝医療に対応しており、2024年4月よりNPIも開始する予定です。

### 地域医療の拠点病院として

当科は、他施設と比べて明らかに高い医療水準をもっていけると言える分野はないかもしれません。しかしその分、腫瘍、周産期、一般婦人科診療どの分野においても幅広くかつ横断的に対応できており、これこそ地域医療の拠点病院として当院が果たす重要な役

#### 分娩件数 (2022年実績)

# 351件

帝王切開術 120件  
無痛分娩 61件

#### 婦人科 OPE 件数

(2022年実績)

# 270件

悪性腫瘍手術 18件  
(腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術 2件)  
腹腔鏡手術 61件  
(腹腔鏡下子宮全摘術 12件)  
ロボット手術 13件

割であると自負しております。開業医の先生方におかれましては、引き続き貴重な症例のご紹介をよろしくお願い申し上げます。



主任部長  
清水 顕 (平成19年卒)

部長  
高橋 典子 (平成11年卒)

医長  
村上 真由子 (平成22年卒)

医員  
安藤 万恵 (平成27年卒)

医師  
杉原 穂乃花 (令和元年卒)

医師  
競 悦子 (令和元年卒)

医師  
蓑田 章 (令和元年卒)

医師  
浅野 智美 (令和2年卒)

医師  
青木 良成 (令和3年卒)